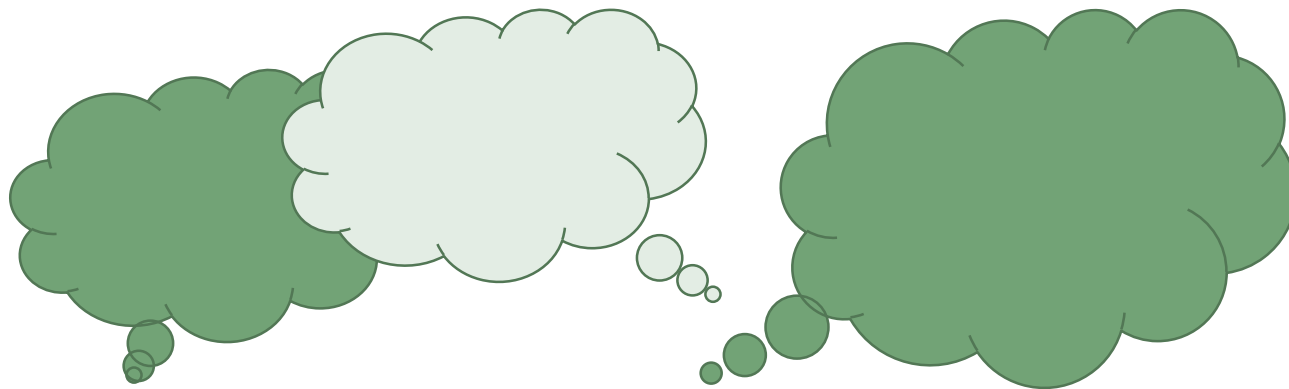


元気づくり・地域づくりプロジェクトの 地域課題・取り組みについて



枚方市 長寿社会部
地域包括ケア推進課
平成30年 8月

地域課題について



地域課題は、平成29年度のコーディネーター活動記録簿及び事務局業務記録簿等から抜粋したものです。

今回新たに追加した地域課題には、下線をひいています。

地域課題（情報共有）

- ① 元気づくり・地域づくりコーディネーターの活動が見えない。
- ② 会議のことをどうやって地域に周知したらよいのか。
- ③ 見守りのため、一人暮らし高齢者の訪問をしたいが、個人情報の問題で把握できない。
- ④ マンション等は自治会に入っていない方が多く、情報が届きにくい。
- ⑤ 他の地域の取り組みがわからない。
- ⑥ 60代の方は自分を高齢者と思っていないことが多く、高齢者のイベントに興味がない、自分の問題として捉えていない人が多い。

地域課題（情報共有）

- ⑦ 地域で活動している人と介護や医療従業者など、それぞれがお互いの活動や情報を知らないので、情報共有の必要がある。
- ⑧ 校区内のニーズがわからない。
- ⑨ 回覧しても見てもらえない。



地域課題（活動の担い手）

- ① 夏祭りのブースが減少傾向にあり、学生ボランティア等の協力を得て盛り上げる必要がある。
- ② ひらかた元気くらわんか体操に取り組むには、場所がなく、世話役の負担が大きい。
- ③ 自治会などの役員になる人がいない。
- ④ 既存の活動もあり、これ以上の追加の活動は難しい状況である。
- ⑤ 自治会長など、役員が毎年交代するため引継ぎが大変である。
- ⑥ 活動する人も参加する人も増えない状況である。
- ⑦ 活動の中心となるリーダーがいない。

地域課題（地域での交流）

- ① 地域と関わりがない高齢者に、どうやったら自分から出てきてもらえるのか。
- ② 行事を開催しても、介護している人は参加がしにくい。
- ③ 参加メンバーがいつも同じで新規の参加者がいない。
- ④ 高齢者と子どもの世代間での交流がない。
- ⑤ 高齢者に元気でいてもらうために何ができるのか。

地域課題（地域での交流）

- ⑥ 見守りしてあげたいけど、干渉してほしくない人もいる。
- ⑦ 老人会に関わりたくない人がいる。
- ⑧ 老人会とは違う居場所が必要か。
- ⑨ イベントを企画しても天候等により中止になる。



地域課題（活動の場）

- ① 集会所が少ない。
- ② 場所が少し遠くなると、足の悪い人が参加できない。
- ③ 老人会がない地域がある。
- ④ 老人会でしか集まる機会がない。
- ⑤ 大きな道路で別れている地域間の交流場所がない。
- ⑥ 居場所を創ったが、運営体制をどのように定着させるか。
- ⑦ イベントを継続させていくにはどうしたらよいか。

地域課題（その他）

- ① 月1回は無料で集会所を利用できるが、2回目以降は利用料がかかる。
- ② 公民館の施設の老朽化、階段等バリアフリー非対応
- ③ 介護保険サービスを使うことで地域とは分別されてしまうことがある。
- ④ 一度介護保険サービスを使うと、使い続けてしまう。
- ⑤ 一人暮らしや空き家が増えている。
- ⑥ 協議体を設置したが、方向性がわからない。

課題に対する取り組みについて



地域課題に対する取り組みとして、平成29年度のコーディネーター活動記録簿及び事務局業務記録簿等に記載されていたものを抜粋したものです。

注意)
前ページの地域課題の番号と、次ページの取り組みの番号に関連はありません。



課題に対する取り組み（情報共有）

- ① 情報収集シートを作成して、地域の情報収集を行う。
- ② 地域内に全戸配布して情報の周知を図る。
- ③ 回覧と併せて掲示板に載せるなど周知の場を増やす。
- ④ 他の校区の取り組みの見学や日常生活圏域単位での意見交換の場を設定
- ⑤ 元気づくり・地域づくり会議の構成員に介護保険事業所や医療機関など様々な関係機関に参加してもらい意見交換を行う。
- ⑥ 多職種連携会議等の場に地域の方も参加して意見交換を行う。

課題に対する取り組み（活動の担い手）

- ① 既存活動に重点を置き、集まりの場にひらかた元気くらわんか体操を取り入れるなど、できることから進めていく。
- ② 担い手希望交流会開催し、新たな活動の担い手の発掘に取り組む。
- ③ カフェの参加者の中からオカリナ、ハーモニカの演奏をしてくれるひとが出てきてくれた。

課題に対する取り組み（地域での交流）

- ① 介護保険事業所等を地域に開放してもらい、施設入所者の方にも参加可能なイベントを企画(カフェや体操など)
- ② 新規の方が参加しやすいように「体験会」と表現し、地域のベテランの方が講師として教えてもらうなど交流を図る。
- ③ 世代間交流イベントを企画（もちつき大会、ふれあい祭りなど）
- ④ ウォーキングや体操など気軽に参加できるイベントを企画
- ⑤ 介護予防の講座を企画（出前講座や元気づくり教室）
- ⑥ ふれあいカフェの開設（高齢者居場所づくり事業等）
- ⑦ コミュニケーション麻雀の実施

地域課題（活動の場）

- ① 介護保険事業所等を地域に開放してもらい、活動の場として活用している。
- ② 新たな居場所の開設を行った。
- ③ 空き家を居場所として活用している。
- ④ 子ども食堂との交流を検討している。

課題に対する取り組み（その他）

- ① 高齢者居場所づくり事業を活用し、高齢者が少しでも安心して活動できるよう施設の改修や必要な備品購入を行う。
- ② 校区の取り組みについて中長期的（3年）な方針をまとめた。